



ブラック・スワン食糧保障

ブラックスワン食糧保障メールマガジン 2023年08月24日配信号

「中国巨大バブル崩壊か？しかしさらに深刻な崩壊は・・・」

いやー暑いですね、皆様お元気でしょうか？

最近の関西は夕立が降る様になってきて、日によっては朝晩は過ごしやすい日も出てきました。

もう少しの辛抱ですね。

しかし日本を取り巻く状況はまだまだ暑いです。

前々回で、中国経済がかなり落ち込んでというお話をしましたが、とうとう出ました。

中国の大手不動産会社が、なんと負債49兆で破産申請！

1社でとんでもない金額です。

日本のバブル崩壊時は、西武の堤さんの負債が1.2兆円とかだったと思いますので、負債比率は40倍という事になりますよね。

しかもこの会社がすでに販売してしまった未完成物件が70万戸もあるそうです。

日本の場合はマンションを買って、値下がりしてしまっても、自分で住んだり、賃貸で収益を得られますが、中国の物は完成前に売ってしまい、しかも内装は後で自分でやる方式なので、こうなると全く使えません。

ここだけでなく、似たような会社がまだある様ですので、これからは大混乱ですよ。

更に問題なのは、通常の国の場合、GDPに占める不動産業界のシェアは10%ぐらいなのですが、中国は30%もあり、ここがおかしくなると全体が麻痺してしまう可能性もあります。

これは不動産投機ができる人達が大損するだけの話ですから、まだましかもしれません。

もっと深刻なのは若者の失業です。

北京大学の研究者が、「本当の若年層失業率は46.5%だ！」とSNSで発表したそうです。

すぐに削除されたようですが...

若者の流行語には「卒業即失業」「45度人生（傾いている）」「寝そべり族」などという

ものがあり、卒業写真を死人の恰好や、ゾンビの仮装で写すのが流行っているそうです。

毎年1000万人の学生が卒業していくらしく、この数はさらに増えていきます。

また卒業を先延ばしするために大学院に進学する人が急増し、大学より大学院の方が人数が多い所もあるようです。

更に運よく仕事にありつけても、住むところが無ければだれも結婚してくれないらしく、

一人っ子政策の影響で適齢期の若者は、男性の方が3000万人も多いそうです。

これではお先真っ暗、将来の崩壊ですよ。

しかし良いこともあります。

前回ドル離れについてお話しましたが、本日あたりにBRICS通貨の発表がある可能性があります。

しかし、大元の中国がこれではちょっと難しいかもしれませんね。

こともあろうに、ここにきてNO.2のロシアが裏切って大量の元売りをやったようです。

やはりこのグループにモラルとかは全くありません。

こうなると我々が警戒すべきは、習近平が国内の不満を外に向けるために台湾進攻をする可能性です。

コメントーターの竹田恒泰さんが、面白いことを言っていました。

「中国の暴発に関しては、なだめたり、ヨイショしたりして、とにかくのりくらりと引き延ばせば、やがて向こうが勝手に自滅する」

確かにそうですよね、中国の経済崩壊の余波は我々にもかなり押し寄せてくるでしょうが、台湾有事になるよりはましですよ。

今回は以上です。

ご一読頂き有難うございました。

ブラックスワン食糧保障

草間 弘人

正しく表示されない場合は[こちら](#)

今後も引き続きメールの受信を希望される方は[こちらをクリック](#)してください。今後メールの受信をご希望されない方は、こちらから[配信停止手続きが行えます。](#)

大阪市港区 弁天 1 - 2 - 1

[配信停止](#)

